

明日の高梁川を語る会 傍聴規定

(目的)

第1条 本規定は、明日の高梁川を語る会（以下「語る会」という。）の運営に関し、議事を円滑に進めるため、傍聴に必要な事項について定めるものである。

(受付)

第2条 事務局は傍聴人受付を設置するものとし、傍聴を希望する者は傍聴人受付にて住所(居住地の市、又は町名)および氏名を記入するものとする。なお、受付は先着順とし、人数は傍聴席の数までとする。

(入室)

第3条 傍聴人受付で受付を終了した者（以下「傍聴人」という。）の会場への入室は、語る会開始予定時刻の10分前とし、語る会開始後の入退室は認めない。なお、受付を終了していない者の入室は認めない。

(語る会の傍聴)

第4条 傍聴人は、以下の事項を遵守するものとする。

- ① 語る会の撮影、録画をしてはならない。
- ② 語る会の録音をしてはならない。
- ③ 発言、私語、談論等を行ってはならない。
- ④ 傍聴者は所定の用紙により意見等を提出することができる。
- ⑤ 発言への批判、可否の表明、ヤジ、拍手等を行ってはならない。
- ⑥ プラカードを掲げる等の行為や、はちまき、腕章の類をしてはならない。
- ⑦ ビラ等の配付を行ってはならない。
- ⑧ みだりに傍聴者席を離れてはならない。
- ⑨ 携帯電話は電源を切るか、マナーモードにし、使用してはならない。
- ⑩ 前項のほか語る会の進行を妨げたり、会場の秩序を乱す行為をしてはならない。

(退室等の措置)

第5条 座長は、傍聴人が前項の規定に違反した場合には、傍聴人に語る会会場よりの退室を命じることができるとともに、事務局に必要な措置を行うよう命じることができる。

(その他)

第6条 この規定の変更やこの規定に定め無き事項については、語る会で定める。

附則

(施行期日)

この規定は平成19年11月5日から施行する。